

## 「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

### 1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入や BCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

- 音楽アーティスト集団を組織、運営し、Cluster 内で企業様とマッチングし、遠隔セッションによるバーチャルライブを実現（製品やサービスの PR イベント向けなど）
- オンラインでのイベント企画により、参加者の移動を減らして、省エネ・二酸化炭素排出削減をサポートする（コンサート会場でのゴミ・電力消費なども削減）
- 健康管理を十分に行い、病気等があっても治療を進めながら業務が可能な仕組みを作る。

### 2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のは正に積極的に取り組みます。

#### ① 価格決定方法

Amazon、楽天などのオンライン店舗で自社製品が販売される場合には、卸の段階で上限・下限価格を全業者と相談し、価格崩壊や不当な高価格になることを防ぐ。転売による不当な高価格での販売が行われないよう定期的にモニタリングを行い、発見の際には適切な対応を行う。原材料費の高騰によるコスト上昇分は、（比較的の利益率が高いため）可能な限りメーカーである弊社が吸収し、必要に応じて業者と相談のうえ、価格調整を行う。

#### ② 型管理などのコスト負担

現行の金型については、定期的にメンテナンスを行い、商品の改善につながる修正を行う。メンテナンス、修正にかかる費用は、弊社が負担する。不要な型は、廃棄を促進するとともに、下請事業者に対して型の無償保管要請を行いません。

#### ③ 手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払います。

#### ④知的財産・ノウハウ

知的財産取引に関するガイドラインや契約書のひな形に基づいて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

#### ⑤働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

### 3. その他（任意記載）

- 「取引先満足度調査」を毎年度実施して、取引先との長期的な信頼関係の構築や調査結果を踏まえた取引改善に繋げます。
- 現金払いや電子記録債権への移行に取り組みます。

2023年5月21日

株式会社オフィス樹エージェンシー  
企 業 名

代表取締役 町口 智子  
役職・氏名（代表権を有する者）

(備考)

- ・本宣言は、(公財)全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。